

○ 労働金庫法施行令第五条第十二項第四号並びに労働金庫法施行規則第九十五条の五第二項、第九十六条第二項及び第四項、第九十七条第一項並びに第九十九条第一号及び第二号の規定に基づき、合算関連法人等から除かれる者として金融庁長官及び厚生労働大臣が定める者等を定める件（平成二十六年金融庁・厚生労働省告示第七号）

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のように改める。

<p style="text-align: center;">改 正 後</p>	<p>(債務の保証以外のオフ・バランス取引)</p> <p>第三条 規則第九十六条第四項に規定する金融庁長官及び厚生労働大臣が別に定めるものは、次に掲げる取引とする。</p> <p>一 「略」</p> <p>二 自己資本比率告示第五十条第一項本文の先渡、スワップ、オプションその他の派生商品取引(第七条第六号において「派生商品取引」という。)及び自己資本比率告示第五十条第四項に規定する長期決済期間取引</p> <p>三 「略」</p>
<p style="text-align: center;">改 正 前</p>	<p>(債務の保証以外のオフ・バランス取引)</p> <p>第三条 「同上」</p> <p>一 「同上」</p> <p>二 自己資本比率告示第五十条第一項本文の先渡、スワップ、オプションその他の派生商品取引(第七条第六号において「派生商品取引」という。)及び自己資本比率告示第五十条第二項に規定する長期決済期間取引</p> <p>三 「同上」</p>

備考 表中の「」の記載は注記である。